

JULY 2020 | WISH TIMES

WELCOME TO WISH



PHOTO: WISH FAREWELL PARTY JANUARY 2020
WE CAN'T WAIT TO WELCOME YOU TO WISH

DESIGN BY 9F RA SAYAKA

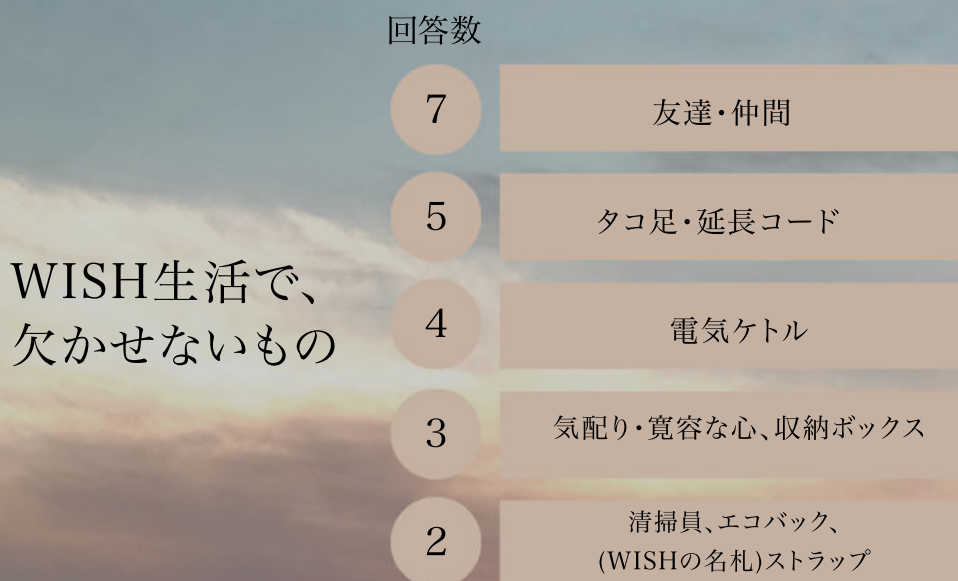
みなさんこんにちは！5階RAの優真です。

この記事では、WISH生活についてRAにアンケートした結果をました。入寮を控えたみなさんの不安が解消されれば幸いです！

33人の全RAに、3つの質問をしました。(複数回答あり)

- ① WISH生活で、欠かせないもの 【回答数: 68】
- ② WISH生活で、QOL(生活の質)が上がるもの 【回答数: 64】
- ③ WISH生活で、残念だったこと 【回答数: 64】

質問の中で回答数が多かったものを紹介します！



WISH生活で、
欠かせないもの

1位は、なんといっても「友達・仲間」でした。2年間の寮生活で、多くの時間を共にする同僚の存在は欠かせません。入寮したら積極的にいろんな人に話しかけて友達を作りましょう。初めはみんな同じ気持ちで友達を作ります。恥ずかしくはありません！

寮生部屋には、3つ(机の下1つ、ドア付近2つ)のコンセントがあります。数が足りないと感じる人は、事前に延長コードを購入すると良いと思います。ちなみに僕は、少し長めの3m延長コードを使用しています。

意外にも「気配り・寛容な心」がランクインしました。WISHは共同生活の場です。慣れないことや納得がいかないことも多いかもしれません。しかし、相手を尊重し謙虚に自分の思いを伝えることで自分の成長につながります。WISHの多様性に触れ、誰とでも意思疎通が図れるグローバル人材を目指しましょう！

WISHでは、清掃員の方が毎日寮を清掃してくださっています。感謝の気持ちを持ち、また次の利用者のことを考えて生活しましょう。

WISHの鍵は、ICチップが埋められた特別なものです。失くすと作り直すのに2万円弱かかります。そのため、鍵に大きなストラップをつけて対策する人も多いです。入寮する際にWISHのストラップが配布されるので、ネームタグに名前を記入し首からぶら下げましょう！

WISH生活で、QOL (生活の質)が上がるもの

回答数

5

アロマディフューザー・
ルームフレグランス

4

(観葉)植物、電気ケトル

3

Bluetoothヘッドフォン、加湿器・
空気清浄器

2

多くのRAが匂いにこだわっていることが分かりました。日本一寮生数が多いWISHには、様々なルールがありますが、匂いに関する禁止事項はありません。ルームメイトに迷惑をかけない程度に自分にあった生活環境を見つけましょう。

WISH生活で「欠かせないもの」と「QOLが上がるもの」、どちらにも高くランクインしたのが「電気ケトル」でした。生き抜くためのカップラーメンや即席スープから、生活を彩るためのコーヒーや紅茶まで、様々な場面で大活躍!多くの寮生が所持しています。こちらはキッチンでのみ使用可能です。

「加湿器・空気清浄器」は快適な生活空間に欠かせませんが、利用する場合は2F生活窓口で利用登録をしなければなりません。また、小型で冷暖房機能がない製品であるという条件があります。購入・持ち込みを考えている場合は、必ず事前にレジデンスセンターへ相談しましょう。

回答数

7

部屋の音漏れ

4

キッチンが遠い、窓があげられない

3

Wi-Fiの制限、部屋が小さい

WISH生活で、残念だったこと

誰もが口を揃えて「部屋の音漏れ」を指摘しました。WISHの個人部屋は、換気口が通っていることや壁が薄いことで、音が漏れやすいという特徴があります。例えば、大きな声で電話すると隣の部屋に聞こえます。しかし、夜遅くに電話をしない、小さな声で電話するなど、上述した「気配り」ができていれば何の心配もありません。ルームメイトへの思いやりを持って、音漏れには気をつけましょう。

「キッチンが遠い」という意見もありました。これはユニットの位置によるもので、トイレや洗濯機に近い部屋やキッチンやエレベーターに近い部屋と様々です。

避難時を除き自室の窓は、10cmしか開きません。そのため、ベランダに出ることができなければ、外で洗濯物を干すこともできません。洗濯物は、基本的に乾燥機を使い、自室に備え付けられているワイヤーを張って干すことができます。

WISHでは、早稲田大学のWi-Fi環境を使用できますが、LINE通話はできないようです。動画を視聴したり、データを送信したりするなど、基本的に通信には全く支障はありません。

個人部屋は、共有スペースを利用し交流を深めてもらうために、小さめに設計されています。私も小さいと感じることはありましたが、共有スペースを活用していたので不便だと感じることはあまりありませんでした!

以上、アンケート結果と寮生活の心構えをまとめました!いかがでしたでしょうか?

RAはみなさんの入寮を楽しみにしています!9月に元気な姿で会いましょう!

ライター:小野優真



「結局楽しんだもん勝ち、 っていう話」

「WISHって楽しいと思ってたのに、、、」

入寮の1週間後、ぼそっと呟いた。

ライター：島田幸汰

朝から廊下で先輩と鉢合わせる。

2階で卓球をしに行っても先に使われていて待たなきゃいけない。

前に使った人のせいでキッチンがちょっと汚い。

交流イベントで隣の人と気まずい雰囲気。

WISHに住んでいると、実家では感じられないようなストレスをちらほら感じる。

1人の時間が欲しいと思うことも少なくない。

そんな自分に対して友達がかけてくれた一言。

「楽しんだもん勝ちだよ」

この当時、この言葉の本当の意味はわからなかった。でも今ならわかる。

「WISHって楽しい」じゃなくて、「WISHを楽しむ」が正解なんだ。

大学も、サークルも、バイトも、きっと同じ。

環境が楽しいかどうかじゃなくて、自分でどう楽しむかの話だと思う。

WISHにはその「楽しむ」環境が整っている。

卓球をしたければ、卓球をする友達を見つけて

毎日フィットネスルームに行けばいい。

グルメ探索したければ、1人でも友達を誘ってでも

高円寺とか吉祥寺に行けばいい。

国際関係について話したければ、他学部の友達と深夜まで話せばいい。

ゲームしたければ、リビングでゲームしてる人に話しかければいい。

自分でイベントを企画したっていい。SIで自分が社会人を呼ぶことだってできる。

僕も最初は環境に身を任せていた。

そんなとき、たまたま友達から一緒にイベント作らない？と聞かれた。

それに「Yes」って答えたのが、初めて自分から楽しもうとした時だったかもしれない。

RAとしてではなく、寮生として、流しそうめんのイベントをした。

深夜まで話し合ったり、雨だったから屋内に切り替えたり、困難も乗り越え、イベントを作り上げた。

この日々は本当に楽しかった。

多分、僕はイベント作りを楽しんだのではなく、毎日友達と話し合いながら、何かを作っている過程が楽しかっただけなのだろう。

あのイベントを一緒に作った人たちは今でもかけがえのない友達だ。

結局、「楽しんだもん勝ちなんだよ。」

「今度、何食べる？」

今回は9月に入寮する新寮生がスムーズに人間関係を「食」という習慣を通じて、構築していけるよう記事のテーマを設定しました。

中野に住んでる歴が比較的長いRAにWISH周辺でおすすめのレストランを聞きました。どこもみんなの行きつけ!美味しいこと間違いなし。

やっぱりラーメンっしょ!?

A. 野方ホープ

豚骨ベースでコクのある旨み...!

背脂inで一见クドそうだけど、さっぱり。

罪悪感も薄れる、、、?

ちなみに筆者は行ったことがない(誰か連れてって!?)

B. 東京煮干し屋本舗

野方ホープの隣の隣くらいにあるラーメン店。以下経験談。

普通に油そばがうまい。スタンダード、にぼし、かつをぶしの三種を楽しむこともできる。

あと、台湾まぜそばもうまい。期間限定のひやししゃぶは最高。冬には、ゆず煮干しラーメンってのもでやす(出典元: 7FRA K.I)

WISHから近いしすぐ行ける!

C. 麵匠 ようすけ

濃厚鶏白湯ラーメンのお店。

濃厚だけどあっさりしてる。しかしコクがすごくて箸が止まらない。美味しい。

丸鶏でだしをとっているのが超ヘルシー。コラーゲンたっぷり。ゼロカロリー...(違う)

入寮したてのころ、ユニットの先輩と初めてご飯に行ったのがこのお店。今でも筆者の行きつけ。中野で一番好き。

D. 二代目 武道家

早大生なら一度は足を運ぶであろう武道家。

早稲田に本店を構えるラーメン店だが、なんと中野にもある!!(嬉しい!)

横浜家系ラーメンの一種だが武道家は格が違う。一度食べるとすぐにまた食べに行きたくなってしまおうとつもない中毒性があり、週に何回も食べに行ってしまう寮生がいる。気付いた頃にはズボンのウエストがキツくなっているのが食べ過ぎは注意。



健康志向のあなたに。定食をどうぞ。

・手しおごはん 玄

WISHer大好き玄。基本何を注文しても美味しい。本当に美味しい。なのにリーズナブル。定食には季節ごとに違った漬物、煮物、味噌汁がついてくる。メニューも季節ごとで変わり、秋はさんまなど旬の食材をいただける。しかもご飯、味噌汁おかわり無料。ありがとうございます。

好きです。

WISHer行きすぎて行くと誰かしらに会う。



カレーが食べたい!

・Yami Yamiカレー

中野の名店。そこらのカレー屋とは違うエスニックな風味で本格的なアジアンカレーをいただける。種類も豊富で野菜もたっぷりのメニューもある。

パクチーと一緒に食べるとアジアが溢れる。お腹減った。



カフェ行きたい。

A. Nostalgia Cafe

WISHから徒歩3分。外見からお洒落な雰囲気が漂っている。筆者のおすすめはミートボール。チーズケーキも美味しいらしい。友人と小腹を満たしに行くのがちょうどいい。コーヒーも美味しいので一緒にいただこう。

B. good morning cafe

セントラルパークにあるカフェ。カジュアルな雰囲気でお昼時は満杯。豊富な種類のサラダがいただける。健康志向の方におすすめ。平日900円のケーキセット最高らしい!wifiもソファもあるってよ!

C. J.S pancake cafe

セントラルパークイーストにあるカフェ。様々な種類のパンケーキがあり、軽食にも。パンケーキの他にもラザニアやクラムチャウダーがある。

D. アザミ

中野4年目の筆者初耳の喫茶店!
カルボナーラとプリンが絶品らしい!(8FRA T.Mおすすめ!)
写真からでも美味しそうなのが伝わってくる。
ちょっと緊張するけど味のあるお店に足を運んでみるのもイイね!



今日はエスニックな気分。



A. トンホーム

南口レンガ坂の最上部にあるタイ料理屋。
本格的なタイ料理がいただける。カオマンガイ美味しい!全部美味しい!
店主が気さくに話しかけてくれる。



B. カフェ エルトウールル

本格ケバブがいただけるお店!
ソースが自分で選べる!ヨーグルトソースが意外と美味しい。
RAがUberEatsで頼みがち。パクッといけちゃうけど意外とお腹いっぱいになる!



C. ペルシア料理 ボルボル

高円寺にあるペルシア料理店!
雑誌「popeye」にも掲載されている穴場。筆者が今一番行きたい飲食店。
味はもちろん、お店の雰囲気も素敵!(8FRA N.M)写真からでも伝わってくるイイ感じ!

オムハヤシ

・ハヤシ屋中野荘

みんな大好き(?)オムライスの上位互換であるオムハヤシがいただける。

ふわとろのオムハヤシがめっちゃ美味しい。本当に。リーズナブルなのにお腹いっぱいになる。オムハヤシの他にナポリタンなどもある。大盛りもできる。



今回紹介しきれなかった飲食店もまだまだあります!
この記事を参考にするもよし、自分で発見するもよし。ユニットの先輩に聞くもよし。

つい食べすぎてしまっても大丈夫!WISHにはフィットネスルームがあります!

トレーニングしてゼロカロリーにしちゃいましょう。
みなさんがWISHでの生活を少しでも有意義に過ごせることをお祈りしています!それでは!

ライター:田山喜大



ヒッチハイク旅での出会い②

WISHTimes2月号では『ヒッチハイクの始め方』というタイトルでヒッチハイクする際の注意点やコツを紹介し、4月号では『ヒッチハイク旅での出会い①』と題して、旅の途中でWISH生の友人がスウェーデン留学時代に親友だったオーストラリア人と出会うという奇跡的な体験を記事にしました。三回目となる今回は前号から引き続いて、私がヒッチハイク旅の中で出会った方について紹介しようと思います。ヒッチハイク旅特有のランダム性は私たちに思わぬ角度からの出会いや学びを与えてくれます。私は始め節約が目的でしたが、今ではこの「出会い」という醍醐味に惹かれて、ヒッチハイク旅をするようになりました。さて、本記事では津市で車を止めてくださった吉田さんという方を紹介します。吉田さんは21歳の土木会社を経営する社長で、現在でもSNS上で交流があり、私にとって特別な出会いでした。

早朝、私は滋賀県津市のパーキングエリアで「神戸方面まで」と書いたスケッチブックを持ち、車が止まってくれるのを待っていました。この津パーキングエリアは琵琶湖の目の前に位置し、私が立っている場所からは大きな湖面に朝日が反射しているのが見えました。本来ならこの上なく清々しい朝であるはずなのですが、前日夜遅くに始めたヒッチハイクは徹夜の戦いになってしまい、ほぼ不眠状態だった私にとっては最悪の朝でした。さらに、11月の気温を完全に見誤っていた私の服装はその時期にしてはかなり薄着で、スケッチブックを掲げる両手は誇張なしにブルブル震えていました。

。日が昇り明るくなってからは交通量も増えてきましたが、ほとんどの車はスピードを緩めることなく目の前を通り過ぎていきました。こうして一台一台通り過ぎる車を見送る作業は、少し誇張気味に言えば、羊を一匹ずつ数えるみたいで私の睡魔をより誘いました。私はさすがに体の限界を感じて休憩所に戻ろうかなと考えていると、後ろから作業着を着た二人組の男性に声をかけられ、同時に缶コーヒーを手渡されました。「俺の車でよければ乗って良いよ」この時、吉田さんの背後には後光が差して見え、誇張なしに朝日を反射する清らかな琵琶湖のようでした。

吉田さんは軽トラックの助手席に私を案内して、もう一人の男性が乗る車に出発の合図を送ると、車を走らせました。私は吉田さんに乗せてくれた感謝と自分の素性を伝えた後、なぜあのとき声をかけてくれたのかを尋ねました。その答えは「困っている人がいたら助ける」というのが彼のポリシーであり、スケッチブックを持ってガタガタ震えている私は誰がどう見ても「困っている人」だったからということでした。吉田さんにとって人助けをすることは自分ルールのようなもので、今までに何度もヒッチハイカーを乗せたことがあり、一番長いときだと山口県まで車を走らせたこともあるそうです。私はここまで人助けを実践するのには何か理由があるに違いないと考え、なぜそのような自分ルールを課すようになったのかを深堀りして聞いてみることにしました。それには彼の中学時代が関係していました。

吉田さんは中学時代いわゆるヤンキーで、学校にはほとんど行かず、非行を繰り返していました。ある時、担任の先生に手を上げてしまい、さらには怪我まで負わせてしまいました。その結果、長期の停学処分になり、彼の悪い噂は家の近所にまで広がっていました。そんな状況の中、何度も学校へ足を運び、謝り続ける両親の姿を見て、吉田さんは自分が今までしてきたこと、そのことが周りの人を傷つけてきたことに激しく後悔したのです。吉田さんは停学処分中に自ら学校を退学し、両親の生活を支えるために土木作業の世界で働くことを決意しました。吉田さんが「困っている人がいたら助ける」と自分ルールを作ったのは、このときからで、そこには過去への後悔の気持ちが含まれていたのです。



吉田さんが社長になったのは、奥さんとの間に子供ができた時のことでした。彼は自分の娘には不自由をさせたくなかったし、将来的には大学まで進学させてあげたいという夢がありました。しかし、どう計算しても今の収入のままでは難しく、自らが会社を運営することを考えるようになりました。そして幸運なことに吉田さんの熱心な仕事ぶりは職場でとても評価されており、当時勤めていた工事会社の社長の協力を得て、ついには会社を設立することに成功しました。

私は話の途中でそういえばこの人は一体何歳なのだろうという疑問が生じ、割り込むようにして年齢を尋ねました。私は戦慄しました。驚くべきことに吉田さんの年齢は21歳で、当時大学2年生、20歳の私と1歳しか変わらなかったのです。ということは社長になろうと決意したのは十代のことで、お父さんになったのも同じく十代のことでした。これまで話してきたことや、この話題以降なぜか、しばらく展開されていった奥さんへの愚痴、子育て論の話は、自分の将来計画書だと40歳以降のページに書かれていたことで、私は車酔いしないようになるべく遠くの景色を見るように気をつけました。

会社は設立3年目で、すでに30人もの従業員を抱えていて、経営も順調だそうです。しかし、吉田さんはこれからさらに会社を大きくしたいと考えていて、今まで全くしてこなかったという勉強の真最中でした。経営以外にも経済や政治の知識も一から勉強していて、さらに月に一度全国から経営者や管理職の人たちが集まる勉強会に参加してインプットする機会やコネクションを増やしているそうです。そこに集まる人たちは若くても30歳くらいで、学歴は高い人がほとんどだそうです。そんな中で自分の過去や経歴も全てさらけ出し、謙虚な姿勢で様々な人から経営ノウハウを吸収しているそうです。私は商学部なので経営学や経済学を多少学んできましたが、より実践的に、より手と頭を動かして勉強しているこの人生の先輩に対して言えることは何もありませんでした。

そんなこんなで軽トラックは目的地の神戸に到着しました。車を出て改めて吉田さんに感謝を伝えると、代わりに激励の言葉と「これから俺の会社の経営頼むわ笑」と冗談交じりに名刺をもらいました。それから、私たちはお別れをして彼は車に戻って行きました。私は軽トラックを見送った後、ちゃんと勉強しなきゃなあと思いつつ、もらった名刺を財布の中にしまいました。このとき、すでに一つの旅を終えたような達成感があり、旅行本番がこれからであるということを一瞬忘れるほどでした。

最後まで読んでいただきありがとうございました！この記事がヒッチハイクでなくとも、何かに挑戦するきっかけになればうれしいです！次回9月号ではヒッチハイクで相乗りになった靴磨き慶応ボーイの取口さんという方を紹介したいと思います。ヒッチハイクの目的が京都にいる自分の師匠に会いに行くということではなかなか癖のある人でした。お楽しみに！



ライター：三浦知士

WE LOOK FORWARD TO WELCOMING YOU TO WISH!